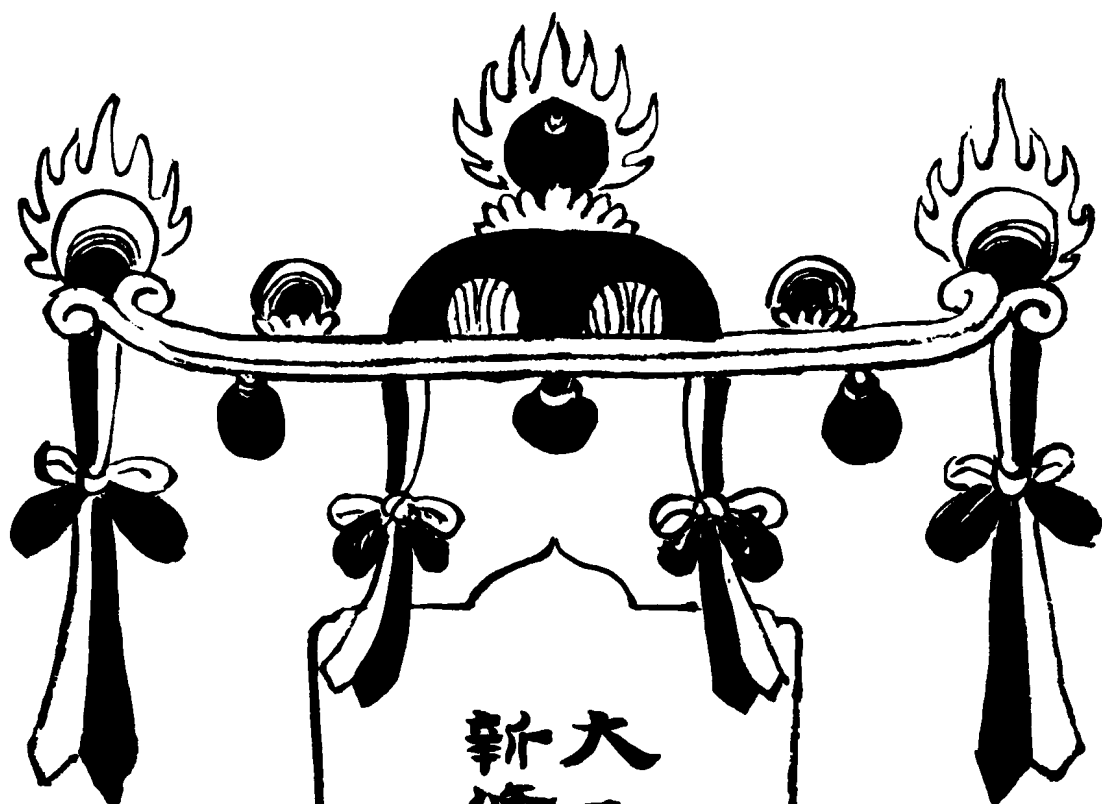




大正
新脩

大
藏
經



目次

九 九 雜阿含經(五十卷。一三六二經)

劉宋 求那跋陀羅譯

經數	卷數	頁數
(一—三)	一	一
(三—天)	二	七
(天—七)	三	一五
(八—一〇)	四	二二
(一〇—一二)	五	二九
(一二—一四)	六	三七
(一四—一六)	七	四二
(一六—一八)	八	四九
(一八—二〇)	九	五六
(二〇—二二)	一〇	六四
(二二—二四)	一一	七二
(二四—二六)	一二	七九
(二六—二八)	一三	八六
(二八—三〇)	一四	九三
(三〇—三二)	一五	一〇一
(三二—三四)	一六	一〇八
(三四—三六)	一七	一一六
(三六—三八)	一八	一二六
(三八—四〇)	一九	一三三
(四〇—四二)	二〇	一三九
(四二—四四)	二一	一四六
(四四—四六)	二二	一五三
(四六—四八)	二三	一六一
(四八—五〇)	二四	一七〇
(五〇—五二)	二五	一七七

(五二—五四)	二六	一八二
(五四—五六)	二七	一九一
(五六—五八)	二八	一九八
(五八—六〇)	二九	二〇五
(六〇—六二)	三〇	二一三
(六二—六四)	三一	二一九
(六四—六六)	三二	二二六
(六六—六八)	三三	二三三
(六八—七〇)	三四	二四一
(七〇—七二)	三五	二五〇
(七二—七四)	三六	二五九
(七四—七六)	三七	二六六
(七六—七八)	三八	二七六
(七八—八〇)	三九	二八三
(八〇—八二)	四〇	二九〇
(八二—八四)	四一	二九七
(八四—八六)	四二	三〇三
(八六—八八)	四三	三一〇
(八八—九〇)	四四	三一七
(九〇—九二)	四五	三二五
(九二—九四)	四六	三三三
(九四—九六)	四七	三四〇
(九六—九八)	四八	三四八
(九八—一〇〇)	四九	三五六
(一〇〇—一〇二)	五〇	三六四

Wt 142/02

一〇〇 別譯雜阿含經 (十六卷三六四經) 失 譯 三七四

(一一三)	1	三七四	(二六—二八)	九	四三五
(一二—一四)	二	三八一	(二九—三〇)	一〇	四三三
(一五—一六)	三	三八七	(三一—三二)	一一	四三七
(一七—一八)	四	三九四	(三三—三四)	一二	四五三
(一九—二〇)	五	四〇三	(三五—三六)	一三	四六一
(二一—二二)	六	四一〇	(三七—三八)	一四	四六八
(二三—二四)	七	四一〇	(三九—四〇)	一五	四七六
(二五—二六)	八	四一六	(四一—四二)	一六	四八五

一〇一 雜阿含經 (一卷二七經) 失 譯 四九三	
一〇二 佛說五蘊皆空經 (一卷) [No.99(33—34)] 唐 義 淨 譯 四九九	
一〇三 佛說聖法印經 (一卷) [No.99(80), No.104] 西晉 竺 法 護 譯 五〇〇	
一〇四 佛說法印經 (一卷) [No.99(80), No.103] 宋 施 護 譯 五〇〇	
一〇五 五陰譬喻經 (一卷) [No.99(265), No.106] 後漢 安 世 高 譯 五〇一	
一〇六 佛說水沫所漂經 (一卷) [No.99(265), No.105] 東晉 竺 曇 無 蘭 譯 五〇一	
一〇七 佛說不自守意經 (一卷) [No.99(277)] 吳 支 謙 譯 五〇二	
一〇八 佛說滿願子經 (一卷) [No.99(311)] 失 譯 五〇二	
一〇九 佛說轉法輪經 (一卷) [No.99(379), No.110] 後漢 安 世 高 譯 五〇三	
一一〇 佛說三轉法輪經 (一卷) [No.99(379), No.109] 唐 義 淨 譯 五〇四	
一一一 佛說相應相可經 (一卷) [No.99(449—450), No.101(20)] 西晉 法 炬 譯 五〇四	
一一二 佛說八正道經 (一卷) [No.99(784—785)] 後漢 安 世 高 譯 五〇四	
一一三 佛說難提釋經 (一卷) [No.99(857)] 西晉 法 炬 譯 五〇五	

一一四	佛說馬有三相經 (一卷) [No.99(920), No.100(146)]	後漢支 曜	譯	五〇六
一一五	佛說馬有八態譬人經 (一卷) [No.99(924), No.100(149)]	後漢支 曜	譯	五〇七
一一六	佛說戒德香經 (一卷) [Nos.99(1073), 100(12), 117, 125(23.5)]	東晉竺 曇無蘭	譯	五〇七
一一七	佛說戒香經 (一卷) [Nos.99(1073), 100(12), 116, 125(23.5)]	宋 法 賢	譯	五〇八
一一八	佛說鷲掘摩經 (一卷) [Nos.99(1077), 100(16), 125(38.6), 119, 120]	西晉竺 法護	譯	五〇八
一一九	佛說鷲崛髻經 (一卷) [No.99(1077), No.100(16), No.125(38.6), Nos.118, 120]	西晉法 炬	譯	五一〇
一二〇	央掘魔羅經 (四卷) [No.99(1077), No.100(16), No.125(38.6), Nos.118, 119]	劉宋 求那跋陀羅	譯	五一二
一二一	佛說月喻經 (一卷) [No.99(1136), No.100(111)]	宋 施 護	譯	五四四
一二三	佛說波斯匿王太后崩塵土全身經 (一卷) [No.99(1227), No.100(54), No.125(26.7)]	西晉法 炬	譯	五四五
一二三	佛說放牛經 (一卷) [No.99(1248), No.125(49.1), No.124]	後秦鳩摩羅什	譯	五四六
一二四	緣起經 (一卷) [No.99(1248), No.125(49.1) No.123]	唐 玄 奘	譯	五四七
一二五	增壹阿含經 (五十一卷)	東晉 瞿曇僧伽提婆	譯	五四九
(一)	序 品			五四九
(二)	〔一法〕			
(三)	十念品 (一〇經)			五六一
(四)	廣演品 (一〇經)			五六三
(五)	弟子品 (一〇經)			五六六
(六)	比丘尼品 (五經)			五六七
(七)	比丘尼品 (五經)			五六八
(八)	清信士品 (四經)			五五九
(九)	清信女品 (三經)			五五九
(一〇)	阿修倫品 (一〇經)			五六〇
(二)	〔二法〕			
(一)	一子品 (一〇經)			五六二
(二)	護心品 (一〇經)			五六三
(三)	不逮品 (一〇經)			五六六
(四)	一入道品 (一〇經)			五六七
(五)	利養品 (七經)			五六八
(六)	五戒品 (一〇經)			五六九
(七)	〔二法〕			
(一)	有無品 (一〇經)			五七〇
(二)	火滅品 (一〇經)			五七〇

(七) 安般品 (一經)	五八	(六) 六重品 (一〇經)	二九一
(八) 慚愧品 (一〇經)	五八七	(七) 力品 (二經)	三三
(九) 勸請品 (二經)	五九三	(八) 等法品 (一〇經)	七二八
(十) 善知識品 (三經)	五九六	(九) 七日品 (一〇經)	七三五
〔三法〕		(十) 莫畏品 (五經)	七四四
(一) 三寶品 (一〇經)	六〇一	〔八法〕	
(二) 三供養品 (一〇經)	六〇六	(一) 八難品 (一〇經)	七四七
(三) 地主品 (一〇經)	六〇九	(二) 馬血天子品 (二〇經)	七五九
(四) 高幢品 (一〇經)	六一五	〔九法〕	
〔四法〕		(一) 九衆生居品 (十一經)	七六四
(一) 四諦品 (一〇經)	六三一	(二) 馬王品 (六經)	七六九
(二) 四意斷品 (一〇經)	六三九	〔十法〕	
(三) 等趣四諦品 (一〇經)	六四三	(一) 結禁品 (一〇經)	七七五
(四) 聲聞品 (七經)	六四六	(二) 善惡品 (一〇經)	七八
(五) 苦樂品 (一〇經)	六五五	(三) 十不善品 (六經)	七八五
(六) 須陀品 (三經)	六五九	〔十一法〕	
(七) 增上品 (一經)	六六五	(一) 牧牛品 (一〇經)	七九四
〔五法〕		(二) 禮三寶品 (一〇經)	八〇六
(一) 善聚品 (二二經)	六七三	(三) 非常品 (一〇經)	八一四
(二) 五王品 (一〇經)	六八一	(四) 大愛道涅槃品 (九經)	八二二
(三) 等見品 (一〇經)	六八九		
(四) 邪聚品 (一〇經)	六九八		
(五) 聽法品 (五經)	七〇二		
一二六 佛說阿羅漢具德經 (一卷) [No.125 (2-7)]	宋 法 賢 譯	八三一	
一二七 佛說四人出現世間經 (一卷) [No.125 (26.5)]	劉宋 求那跋陀羅 譯	八三四	
一二八 須摩提女經 (一卷) [No.125 (30.3), Nos.129,130]	吳 支 謙 譯	八三五	
一二九 佛說三摩竭經 (一卷) [No.125 (30.3), Nos.128,130]	吳 竺 律 炎 譯	八四三	

一三〇	佛說給孤長者女得度因緣經 (三卷) [No.125(30.3), Nos.128,129]	宋 施 護 譯	八四五
一三一	佛說婆羅門避死經 (一卷) [No.125(31.4)]	後漢 安世高 譯	八五四
一三二	佛說食施護五福報經 (一卷) [No.125(32.11)]	失 譯	八五四
一三三	頻毘娑羅王詣佛供養經 (一卷) [No.125(34.5)]	西晉 法 炬 譯	八五五
一三四	佛說長者子六過出家經 (一卷) [No.125(35.10)]	劉宋 慧 簡 譯	八五七
一三五	佛說力士移山經 (一卷) [No.125(42.3), No.136]	西晉 竺 法護 譯	八五七
一三六	佛說四未曾有法經 (一卷) [No.125(42.3), No.135]	西晉 竺 法護 譯	八五九
一三七	舍利弗摩訶目連遊四衢經 (一卷) [No.125(45.2)]	後漢 康 孟 詳 譯	八六〇
一三八	佛說十一想思念如來經 (一卷) [No.125(49.10)]	劉宋 求那跋陀羅 譯	八六一
一三九	佛說四泥犁經 (一卷) [No.125(50.5)]	東晉 竺 曇無蘭 譯	八六一
一四〇	阿那邠邱化七子經 (一卷) [No.125(51.7)]	後漢 安世高 譯	八六二
一四一	佛說阿遯達經 (一卷) [No.125(51.9), Nos.142,143]	劉宋 求那跋陀羅 譯	八六三
一四二	佛說玉耶女經 (一卷) [Nos.125(51.9), Nos.141,143]	失 譯	八六三
一四三	玉耶經 (一卷) [No.125(51.9), No.142]	東晉 竺 曇無蘭 譯	八六五
一四四	佛說大愛道般泥洹經 (一卷) [No.125(52.1), No.145]	西晉 白 法祖 譯	八六七
一四五	佛母般泥洹經 (一卷) [No.125(52.1), No.144]	劉宋 慧 簡 譯	八六九
一四六	舍衛國王夢見十事經 (一卷) [No.125(52.9), Nos.147,148]	失 譯	八七〇
一四七	佛說舍衛國王十夢經 (一卷) [No.125(52.9), Nos.146,148]	失譯附西晉錄	八七二
一四八	國王不梨先泥十夢經 (一卷) [Nos.125(52.9), 146,147]	東晉 竺 曇無蘭 譯	八七三

一四九	佛說阿難同學經（一卷）	後漢安世高譯	八七四
一五〇 A	七處三觀經（一卷・四七經）	後漢安世高譯	八七五
一五〇 B	九橫經（一卷）	後漢安世高譯	八八三
一五一	佛說阿含正行經（一卷）	後漢安世高譯	八八三

雜阿含經卷第一

宋天竺三藏求那跋陀羅譯

○(一)如是我聞。一時佛住舍衛國祇樹給孤獨園。爾時世尊告諸比丘。當觀色無常。如是觀者。則爲正觀。正觀者則生厭離。厭離者喜貪盡。喜貪盡者說心解脫。如是觀受想行識無常。如是觀者。則爲正觀。正觀者則生厭離。厭離者喜貪盡。喜貪盡者說心解脫。如是比丘。心解脫者。若欲自證。則能自證。我生已盡。梵行已立。所作已作。自知不受。後有。如觀無常。苦空非我。亦復如是。時諸比丘聞佛所說。歡喜奉行。

○(二)如是我聞。一時佛住舍衛國祇樹給孤獨園。爾時世尊告諸比丘。於色當正思惟。色無常如實知。所以者何。比丘於色正思惟。觀色無常。如實知者。於色欲貪斷。欲貪斷者。說心解脫。如是受想行識。當正思惟。觀識無常。如實知。所以者何。於識正思惟。觀識無常者。則於識欲貪斷。欲貪斷者。說心解脫。如是心解脫者。若欲自證。則能自證。我生已盡。梵行已立。所作已作。自知不受。後有。如是正思惟。無常苦空非我。亦復如是。時諸比丘聞佛所說。歡喜奉行。

○(三)如是我聞。一時佛住舍衛國祇樹給孤獨園。爾時世尊告諸比丘。於色不知不明不

斷不離欲。則不能斷苦。如是受想行識不知不明不離欲。則不能斷苦。諸比丘。於色若知若明若斷若離欲。則能斷苦。如是受想行識。若知若明若斷若離欲。則能堪任斷苦。時諸比丘聞佛所說。歡喜奉行。

○(四)如是我聞。一時佛住舍衛國祇樹給孤獨園。爾時世尊告諸比丘。於色不知不明不離欲。心不離欲者。則不能越生老病死怖。如是受想行識。不知不明不離欲。貪心不離欲者。則不能越生老病死怖。比丘。於色若知若明若斷若離欲。則能越生老病死怖。諸比丘。若知若明若斷若離欲。心解脫者。則能越生老病死怖。如是受想行識。若知若明若斷若離欲。心解脫者。則能越生老病死怖。時諸比丘聞佛所說。歡喜奉行。

○(五)如是我聞。一時佛住舍衛國祇樹給孤獨園。爾時世尊告諸比丘。於色愛喜者。則於苦愛喜。於苦愛喜者。則於苦不得解脫。不明不離欲。如是受想行識愛喜者。則愛喜苦。愛喜苦者。則於苦不得解脫。諸比丘。於色不愛喜者。則不喜於苦。不喜於苦者。則於苦得解脫。如是受想行識。不愛喜者。則不喜於苦。不喜於苦者。則於苦得解脫。諸比丘。於色不知不明不離欲。貪心不離欲者。則不能斷苦。如是受想行識。貪心不離欲者。則不能斷苦。於色若知若明若斷若離欲。心解脫者。則能斷苦。如是受想行識。若知若明若斷若離欲。心解脫者。則能斷苦。若知若明若斷若離欲。心得解脫者。則能斷苦。若知若明若斷若離欲。心得解脫者。則能斷苦。

斷苦。時諸比丘聞佛所說。歡喜奉行。

○(六)如是我聞。一時佛住舍衛國祇樹給孤獨園。爾時世尊告諸比丘。於色不知不明不離欲。心不離欲者。則不能越生老病死怖。如是受想行識。不知不明不離欲。貪心不離欲者。則不能越生老病死怖。比丘。於色若知若明若斷若離欲。則能越生老病死怖。諸比丘。若知若明若斷若離欲。心解脫者。則能越生老病死怖。如是受想行識。若知若明若斷若離欲。心解脫者。則能越生老病死怖。時諸比丘聞佛所說。歡喜奉行。

○(七)如是我聞。一時佛住舍衛國祇樹給孤獨園。爾時世尊告諸比丘。於色愛喜者。則於苦愛喜。於苦愛喜者。則於苦不得解脫。如是受想行識愛喜者。則愛喜苦。愛喜苦者。則於苦不得解脫。諸比丘。於色不愛喜者。則不喜於苦。不喜於苦者。則於苦得解脫。如是受想行識。不愛喜者。則不喜於苦。不喜於苦者。則於苦得解脫。諸比丘。於色不知不明不離欲。貪心不離欲者。則不能斷苦。如是受想行識。貪心不離欲者。則不能斷苦。於色若知若明若斷若離欲。心解脫者。則能斷苦。如是受想行識。若知若明若斷若離欲。心解脫者。則能斷苦。若知若明若斷若離欲。心得解脫者。則能斷苦。若知若明若斷若離欲。心得解脫者。則能斷苦。

無常及苦空 非我正思惟
無知等四種 及於色喜樂

○(八)如是我聞。一時佛住舍衛國祇樹給孤獨園。爾時世尊告諸比丘。過去未來色無常。況現在色。聖弟子。如是觀者。不願過去色。不願未來色。於現在色厭離。欲正向滅盡。如是過去未來受想行識無常。況現在識。聖弟子。如是觀者。不願過去識。不願未來識。於現在識厭離。欲正向滅盡。如無常苦空非我。亦復如是。時諸比

①~S. 22. 12-14. Anicca, etc. ②~S. 22. 15-17. Yād aniccaṃ, etc. ③(觀)十色 ④(色)一 ⑤(知)一 ⑥~S. 22. 24. Parijāna; S. 35. 27. Parijāna. ⑦~S. 22. 29. Abhinandana & S. 22. 24. Parijāna ⑧~S. 22. 29. Abhinandana. ⑨(於)一 ⑩~S. 22. 9-11. Atitānāgata-paccupanna. ⑪欲二欣 ⑫

丘聞佛所說歡喜奉行

○(一)如是我聞。一時佛住舍衛國祇樹給孤獨園。爾時世尊告諸比丘。色無常。無常即苦。苦即非我。非我者亦非我所。如是觀者。名眞實正觀。如是受想行識無常。無常即苦。苦即非我。非我者亦非我所。如是觀者。名眞實觀。聖弟子。如是觀者。厭於色。厭受想行識。厭故不樂。不樂故得解脫。解脫者眞實智生。我生已盡。梵行已立。所作已作。自知不受。後有時諸比丘聞佛所說歡喜奉行。

○(二)如是我聞。一時佛住舍衛國祇樹給孤獨園。爾時世尊告諸比丘。色無常。無常即苦。苦即非我。非我者即非我所。如是觀者。名眞實觀。如是受想行識無常。無常即苦。苦即非我。非我者即非我所。如是觀者。名眞實觀。聖弟子。如是觀者。於色解脫。於受想行識解脫。我說是等解脫。脫於生老病死憂悲苦惱。時諸比丘聞佛所說歡喜奉行。

○(三)如是我聞。一時佛住舍衛國祇樹給孤獨園。爾時世尊告諸比丘。色無常。若因若緣。生諸色者。彼亦無常。無常因無常緣。所生諸色。云何有常。如是受想行識無常。若因若緣。生諸識者。彼亦無常。無常因無常緣。所生諸識。云何有常。如是諸比丘。色無常。受想行識無常。無常者則是苦。苦者則非我。非我者則非我所。聖弟子。如是觀者。厭於色。厭於受想行識。厭者不樂。不

樂則解脫。解脫知見。我生已盡。梵行已立。所作已作。自知不受。後有時諸比丘聞佛所說歡喜奉行。

○(三)如是我聞。一時佛住舍衛國祇樹給孤獨園。爾時世尊告諸比丘。色無常。若因若緣。生諸色者。彼亦無常。無常因無常緣。所生諸色。云何有常。受想行識無常。若因若緣。生諸識者。彼亦無常。無常因無常緣。所生諸識。云何有常。如是比丘。色無常。受想行識無常。無常者則是苦。苦者則非我。非我者則非我所。如是觀者。名眞實觀。聖弟子。如是觀者。於色解脫。於受想行識解脫。我說是等爲解脫。生老病死憂悲苦惱。時諸比丘聞佛所說歡喜奉行。

○(三)如是我聞。一時佛住舍衛國祇樹給孤獨園。爾時世尊告諸比丘。若衆生於色不味者。則不染於色。以衆生於色味故。則有染著。如是衆生。於受想行識不味者。彼衆生則不染於識。以衆生味受想行識故。彼衆生染著於識。諸比丘。若色於衆生。不爲患者。彼諸衆生不應厭色。以色爲衆生患故。彼諸衆生則厭於色。如是受想行識。不爲患者。彼諸衆生不應厭識。以受想行識爲衆生患故。彼諸衆生則厭於識。諸比丘。若色於衆生。無出離者。彼諸衆生不應出離於色。以色於衆生有出離故。彼諸衆生出離於色。如是受想行識。於衆生無出離者。彼諸衆生不應出離於識。以受想行識於衆生有出離故。彼

諸衆生出離於識。諸比丘。若我於此五受陰。不如實知。味是味。患是患。離是離者。我於諸天若魔若梵沙門婆羅門天人衆中。不脫不出不離。永住顛倒。亦不能自證得阿耨多羅三藐三菩提。諸比丘。我以如實知此五受陰。味是味。患是患。離是離。故我於諸天若魔若梵沙門婆羅門天人衆中。自證得脫得出得離得解脫結縛。永不住顛倒。亦能自證得阿耨多羅三藐三菩提。時諸比丘聞佛所說歡喜奉行。

○(三)如是我聞。一時佛住舍衛國祇樹給孤獨園。爾時世尊告諸比丘。我昔於色味有求。有行若於色味隨順覺。則於色味以智慧如實見。如是於受想行識味。有求有行。若於受想行識味。隨順覺則於識味。以智慧如實見。諸比丘。我於色患。有求有行。若於色患。隨順覺。則於色患。以智慧如實見。如是於受想行識患。有求有行。若於識患。隨順覺。則於識患。以智慧如實見。諸比丘。我於色離。有求有行。若於色離。隨順覺。則於色離。以智慧如實見。如是於受想行識離。有求有行。若於識離。隨順覺。則於識離。以智慧如實見。諸比丘。我於五受陰。不如實知。味是味。患是患。離是離者。我於諸天若魔若梵沙門婆羅門天人衆中。不脫不離。永住顛倒。不能自證得阿耨多羅三藐三菩提。諸比丘。我以如實知五受陰。味是味。患是患。離是離。我於諸天若魔若梵沙門婆羅門天人衆中。以

○ 〇 S. 22, 15-17; 35, 182. Yād aniccāp. 〇〔者〕— 〇〔實〕— 〇〔正〕— 〇 S. 22, 18-19. Hetu. 〇 S. 22, 28. Assāda. 〇 S. 22, 27. Assāda. 〇〔則〕— 〇〔味〕— 〇〔患〕— 〇〔人〕— 〇以— 〇已— 〇

爲佛作禮。却住一面。而白佛言。善哉世尊。爲我略說法要。我聞法已。當獨一靜處。專精思惟。不放逸住。乃至自知不受後有。佛告比丘。善哉善哉。汝作如是說。世尊。爲我略說法要。我聞法已。當獨一靜處。專精思惟。不放逸住。乃至自知不受後有。耶。時彼比丘白佛言。如是世尊。佛告比丘。諦聽諦聽。善思念之。當爲汝說。若非汝所應。亦非餘人所應。此法宜速除斷。斷彼法已。以義饒益。長夜安樂。時彼比丘白佛言。知已世尊。知已善逝。佛告比丘。云何於我略說法中。廣解其義。比丘白佛言。世尊。色非我非我所應。亦非餘人所應。是法宜速除斷。斷彼法已。以義饒益。長夜安樂。如是受想行識。非我非我所應。亦非餘人所應。宜速除斷。斷彼法已。以義饒益。長夜安樂。是故我於如來略說法中。廣解其義。佛告比丘。善哉善哉。汝云何於我略說法中。廣解其義。所以者何。比丘。色非我非我所應。亦非餘人所應。是法宜速除斷。斷彼法已。以義饒益。長夜安樂。如是受想行識。非我非我所應。亦非餘人所應。宜速除斷。斷彼法已。以義饒益。長夜安樂。時彼比丘聞佛所說。心大歡喜。禮佛而退。獨一靜處。精勤修習。不放逸住。乃至自知不受後有。時彼比丘心得解脫。成阿羅漢。

而白佛言。世尊。爲我略說法要。我聞法已。當獨一靜處。專精思惟。不放逸住。不放逸住已。思惟所以善男子正信家非家出家。乃至自知不受後有。爾時世尊告彼比丘。善哉善哉。汝今作是說。善哉世尊。爲我略說法要。我聞法已。當獨一靜處。專精思惟。不放逸住。乃至自知不受後有。耶。比丘白佛言。如是世尊。佛告比丘。諦聽諦聽。善思念之。當爲汝說。比丘。結所繫法宜速除斷。斷彼法已。以義饒益。長夜安樂。時彼比丘白佛言。知已世尊。知已善逝。佛告比丘。汝云何於我略說法中。廣解其義。比丘白佛言。世尊。色是結所繫法。是結所繫法宜速除斷。斷彼法已。以義饒益。長夜安樂。如是受想行識。結所繫法。是結所繫法宜速除斷。斷彼法已。以義饒益。長夜安樂。是故我於世尊略說法中。廣解其義。佛告比丘。善哉善哉。汝於我略說法中。廣解其義。所以者何。色是結所繫法。此法宜速除斷。斷彼法已。以義饒益。長夜安樂。如是受想行識。結所繫法。此法宜速除斷。斷彼法已。以義饒益。長夜安樂。時彼比丘聞佛所說。心大歡喜。禮佛而退。獨一靜處。專精思惟。不放逸住。乃至心得解脫。成阿羅漢。

逸住已。思惟所以善男子正信非家出家。乃至自知不受後有。爾時世尊告彼比丘。善哉善哉。汝今作是說。善哉世尊。爲我略說法要。我聞法已。當獨一靜處。專精思惟。不放逸住。乃至自知不受後有。耶。比丘白佛言。如是世尊。佛告比丘。諦聽諦聽。善思念之。當爲汝說。比丘動搖時。則爲魔所縛。若不動者則解脫。波旬。是故我於世尊略說法中。廣解其義。佛告比丘。善哉善哉。汝於我略說法中。廣解其義。所以者何。若色動搖時。則爲魔所縛。若不動者則解脫。波旬。如是受想行識。動搖時。則爲魔所縛。若不動者則解脫。波旬。乃至自知不受後有。心得解脫。成阿羅漢。

①~S. 22. 70. Rajanīyasaṅghita. ②~S. 22. 63. Upādiyamāna. ③(則)~④(時)~⑤~S. 22. 124-125. Kappa. ⑥劫波~Kappa.

如是觀。受想行識。若過去若未來若現在。若內若外。若麤若細。若好若醜。若遠若近。彼一切悉皆無常。正觀無常已。識愛卽除。識愛除已。我說心善解脫。劫波。如是比丘。心善解脫者。如來說名心善解脫。所以者何。愛欲斷故。愛欲斷者。如來說名心善解脫。時劫波比丘聞佛所說。心大歡喜。禮佛而退。爾時劫波比丘受佛教已。獨一靜處。專精思惟。不放逸住。乃至自知不受後有。心善解脫。成阿羅漢。

○三如是我聞。一時佛住王舍城迦蘭陀竹園。爾時尊者羅睺羅往詣佛所。頭面禮足。却住一面。白佛言。世尊。云何知云何見。我此識身及外境界。一切相能令無有我。我所見我慢使繫著。佛告羅睺羅。善哉善哉。能問如來。云何知云何見。我此識身及外境界。一切相令無有我。我所見我慢使繫著。耶。羅睺羅。白佛言。如是世尊。佛告羅睺羅。善哉。諦聽諦聽。善思念之。當爲汝說。羅睺羅。當觀。若所有諸色。若過去若未來若現在。若內若外。若麤若細。若好若醜。若遠若近。彼一切悉皆非我。不異我。不相在。如是平等慧正觀。如是受想行識。若過去若未來若現在。若內若外。若麤若細。若好若醜。若遠若近。彼一切非我。不異我。不相在。如是平等慧如實觀。如是羅睺羅。比丘如是知如是見。如是知如是見者。於此識身及外境界一切相。無有我。我所見我慢使繫著。羅睺羅。比丘若如是於此識身及

外境界一切相。無有我我所見。我慢使繫著者。比丘是名斷愛欲。轉去諸結。正無間等究。竟苦邊。時羅睺羅聞佛所說。歡喜奉行。

○如是我聞。一時佛住王舍城伽蘭陀竹園。爾時世尊告羅睺羅比丘云。何知云何見。我此識身及外境界一切相。無有我我所見。我慢使繫著。羅睺羅白。佛言。世尊爲法主。爲導爲覆。善哉世尊。當爲諸比丘演說此義。諸比丘從佛聞已。當受持奉行。佛告羅睺羅。諦聽諦聽。善思念之。當爲汝說。羅睺羅白。佛唯然受教。佛告羅睺羅。當觀諸所有色。若過去若未來若現在。若內若外。若麤若細。若好若醜。若遠若近。彼一切非我。不異我。不相在。如是平等慧如實觀。如是受想行識。若過去若未來若現在。若內若外。若麤若細。若好若醜。若遠若近。彼一切非我。不異我。不相在。如是平等慧如實觀。比丘如是知如是見。我此識身及外境界一切相。無有我我所見我慢使繫著。羅睺羅。比丘如是識身及外境界一切相。無有我我所見我慢使繫著者。超越疑心。遠離諸相。寂靜解脫。是名比丘斷除愛欲。轉去諸結。正無間等究。竟苦邊。時羅睺羅聞佛所說。歡喜奉行。

使增諸數 非我非彼 結繫動搖

劫波所問 亦羅睺羅 所問二經

○如是我聞。一時佛住舍衛國祇樹給孤獨園。時有異比丘來詣佛所。爲佛作禮。

① ③ ~ S. 22. 91-92. Rāhula. ② 羅睺羅 ~ Rāhula. ④ 相 + (能) 光明 ⑤ 伽迦迦 ⑥ 薩 + (諸薩) ⑦ ~ S. 22. 115-116. Kathika. ⑧ ~ S. 22. 40-42. Anudhamma. ⑨ 法次法向 ~ Dhammānudhammapatipanna. ⑩ 是 + (於) ⑪ ~ S. 22. 116. Kathika.

一切色。不是我。不異。我不相在。是名如實知。輸屢那聖弟子。於色生厭離。欲解脫。解脫生老病死憂悲苦惱。如是受想行識。若過去若未來若現在。若內若外。若麤若細。若好若醜。若遠若近。彼一切識。不是我。不異。我不相在。是名如實知。輸屢那聖弟子。於識生厭離。欲解脫。解脫生老病死憂悲苦惱。時輸屢那聞舍利弗所說。歡喜踊躍。作禮已去。

(三)如是我聞。一時佛住王舍城迦蘭陀竹園。爾時尊者舍利弗在耆闍崛山。時有長者子名輸屢那。日日遊行。到耆闍崛山。詣舍利弗所。頭面禮足。却坐一面。時舍利弗告輸屢那。若沙門婆羅門。於色。不如實知。色集。不如實知。色滅。不如實知。色味。不如實知。色患。不如實知。色離。不如實知。故不堪能超越色。若沙門婆羅門。於受想行識。不如實知。識集。不如實知。識滅。不如實知。識味。不如實知。識患。不如實知。識離。不如實知。故此沙門婆羅門。不堪能超越識。若沙門婆羅門。於色。色集。色滅。色味。色患。色離。如實知。此沙門婆羅門。堪能超越色。若沙門婆羅門。於受想行識。識集。識滅。識味。識患。識離。如實知。此沙門婆羅門。堪能超越識。輸屢那於汝意云何。色爲常爲無常耶。答言。無常。無常者爲苦耶。答言。是苦。輸屢那。若色無常苦。是變易法。聖弟子。於中寧有是我異我相在不。答言不也。輸屢那。於汝意云何。如是受想行識。爲常爲無常。答

言無常。若無常者是苦耶。答言是苦。輸屢那。若無常苦。是變易法。聖弟子。於中寧有是我異我相在不。答言不也。輸屢那。當知色若過去若未來若現在。若內若外。若麤若細。若好若醜。若遠若近。於一切色。不是我。不異。我不相在。是名如實知。輸屢那。受想行識。若過去若未來若現在。若內若外。若麤若細。若好若醜。若遠若近。於一切識。不是我。不異。我不相在。是名如實知。輸屢那。聖弟子。於此五受陰。正觀非我非我所。如是正觀於諸世間。無所攝受。無攝受者。則無所著。無所著者。自得涅槃。我生已盡。梵行已立。所作已作。自知不受。後有時長者子輸屢那聞舍利弗所說。歡喜踊躍。作禮而去。

雜阿含經卷第一

雜阿含經卷第二

宋天竺三藏求那跋陀羅譯

(三)如是我聞。一時佛住舍衛國祇樹給孤獨園。爾時世尊告諸比丘。色非是我。若色是我者。不應於色病苦生。亦不應於色欲令。如是不令。如是。以色無我故。於色有病有苦生。亦得於色欲令。如是不令。如是。受想行識。亦復如是。比丘。於意云何。色爲是常爲無常耶。比丘白佛。無常世尊。比丘若無常者是苦不。比丘白佛。是

苦世尊。若無常苦。是變易法。多聞聖弟子。於中寧見有我異我相在不。比丘白佛。不也世尊。受想行識。亦復如是。是故比丘。諸所有色。若過去若未來若現在。若內若外。若麤若細。若好若醜。若遠若近。彼一切非。我不異。我不相在。如是觀察受想行識。亦復如是。比丘。多聞聖弟子。於此五受陰。非我非我所。如實觀察。如實觀察已。於諸世間。都無所取。無所取。故無所著。無所著。故自覺涅槃。我生已盡。梵行已立。所作已作。自知不受。後有佛說此經已。諸比丘聞佛所說。歡喜奉行。

(四)如是我聞。一時佛住波羅樹國仙人住處鹿野苑中。爾時世尊告餘五比丘。色非有我。若色有我者。於色不應病苦生。亦不得於色欲令。如是不令。如是。以色無我故。於色有病有苦生。亦得於色欲令。如是不令。如是。受想行識。亦復如是。比丘。於意云何。色爲是常爲無常耶。比丘白佛。無常世尊。比丘若無常者是苦耶。比丘白佛。是苦世尊。比丘若無常苦。是變易法。多聞聖弟子。寧於中見有我異我相在不。比丘白佛。不也世尊。受想行識。亦復如是。是故比丘。諸所有色。若過去若未來若現在。若內若外。若麤若細。若好若醜。若遠若近。彼一切非。我非我所。如實觀察。若遠若近。彼一切非。我非我所。如實觀察。受想行識。亦復如是。比丘。多聞聖弟子。於此五受陰。見非我非我所。如是觀察。於諸世間。都無所取。無所取。故無所著。無所

風。新熟堅實。有地界而無水界。彼種子不生長增廣。若彼種新熟堅實。不斷不壞不中風。有水界而無地界。彼種子亦不生長增廣。若彼種子。新熟堅實。不斷不壞不腐不中風。有地水界。彼種子生長增廣。比丘。彼五種子者。譬取陰俱識地界者。譬四識住水界者。譬貪喜四取攀緣識住。何等爲四。於色中識住。攀緣色。喜貪潤澤生長增廣。於受想行中識住。攀緣受想行貪喜潤澤生長增廣。比丘。識於中若來若去若住若沒若生長增廣。比丘。若離色受想行識。有若來若去若住若生者。彼但有言數問已不知。增益生癡。以非境界故。色界離貪離貪已於色封滯。意生縛斷。於色封滯。意生縛斷已。攀緣斷。攀緣斷已。識無住處。不復生長增廣。受想行界離貪。離貪已於行封滯。意生縛斷。於行封滯。意生縛斷已。攀緣斷。攀緣斷已。彼識無所住。不復生長增廣。不生長故。不作行。不作行已住。住已知足。知足已解脫。解脫已於諸世間。都無所取無所著。無所取無所著已。自覺涅槃。我生已盡。梵行已立。所作已作。自知不受後有。我說彼識。不至東西南北四維上下。無所至趣。唯見法欲入涅槃寂滅。清涼清淨眞實。佛說此經已。諸比丘聞佛所說。歡喜奉行。

◎(一)如是我聞。一時佛住舍衛國祇樹給孤獨園。爾時世尊告諸比丘。封滯者不解脫。不封滯則解脫。云何封滯不解脫。比丘。攀緣四取陰識住。云何爲四。色封滯識住。受想行封滯識住。乃至非境界故。是名封滯故不解脫。云何不封滯則解脫。於色界離貪。受想行識離貪。乃至清淨眞實。是則不封滯則解脫。佛說此經已。諸比丘聞佛所說。歡喜奉行。

◎(二)如是我聞。一時佛住舍衛國祇樹給孤獨園。爾時世尊告諸比丘。有五受陰。色受陰。受想行識受陰。我於此五受陰。五種如實知。色如實知。色集色味色患色離如實知。如是受想行識如實知。識集識味識患識離如實知。云何色如實知。諸所有色一切四大及四大造色。是名色。如是色如實知。云何色集如實知。於色喜愛。是名色集。如是色集如實知。云何色味如實知。謂色因緣生喜樂。是名色味。如是色味如實知。云何色患如實知。若色無常苦變易法。是名色患。如是色患如實知。云何色離如實知。若於色調伏欲貪。斷欲貪。越欲貪。是名色離。如是色離如實知。云何受如實知。有六受身。眼觸生受。耳鼻舌身意觸生受。是名受。如是受如實知。云何受集如實知。觸集是受集。如是受集如實知。云何受味如實知。緣六受生喜樂。是名受味。如是受味如實知。云何受患如實知。若受無常苦變易法。是名受患。如是受患如實知。云何受離如實知。於受調伏欲貪。斷欲貪。越欲貪。是名受離。如是受離如實知。云何想如實知。謂六想身。云何爲六。謂眼觸生想。耳鼻舌身意觸生想。是名想。如是想如實知。云何想集如實知。謂觸集是想集。如是想集如實知。云何想味如實知。想因緣生喜樂。是名想味。如是想味如實知。云何想患如實知。謂想無常苦變易法。是名想患。如是想患如實知。云何想離如實知。若於想調伏欲貪。斷欲貪。越欲貪。是名想離。如是想離如實知。云何行如實知。謂六思身。眼觸生思。耳鼻舌身意觸生思。是名行。如是行如實知。云何行集如實知。觸集是行集。如是行集如實知。云何行味如實知。謂行因緣生喜樂。是名行味。如是行味如實知。云何行患如實知。若行無常苦變易法。是名行患。如是行患如實知。云何行離如實知。若行調伏欲貪。斷欲貪。越欲貪。是名行離。如是行離如實知。云何識如實知。謂六識身。眼識身。耳鼻舌身意識身。是名爲識身。如是識身如實知。云何識集如實知。謂名色集。是名識集。如是識集如實知。云何識味如實知。識因緣生喜樂。是名識味。如是識味如實知。云何識患如實知。若識無常苦變易法。是名識患。如是識患如實知。云何識離如實知。謂於識調伏欲貪。斷欲貪。越欲貪。是名識離。如是識離如實知。比丘。若沙門婆羅門。於色如是知如是見如是知如是見。離欲向。是名正向。若正向者。我說彼。入受想行識亦復如是。若沙門婆羅門於色如實知如實見。於色生厭離欲。不起諸漏。心得解脫。若心得解脫者。則爲純一。純

爲六。謂眼觸生想。耳鼻舌身意觸生想。是名想。如是想如實知。云何想集如實知。謂觸集是想集。如是想集如實知。云何想味如實知。想因緣生喜樂。是名想味。如是想味如實知。云何想患如實知。謂想無常苦變易法。是名想患。如是想患如實知。云何想離如實知。若於想調伏欲貪。斷欲貪。越欲貪。是名想離。如是想離如實知。云何行如實知。謂六思身。眼觸生思。耳鼻舌身意觸生思。是名行。如是行如實知。云何行集如實知。觸集是行集。如是行集如實知。云何行味如實知。謂行因緣生喜樂。是名行味。如是行味如實知。云何行患如實知。若行無常苦變易法。是名行患。如是行患如實知。云何行離如實知。若行調伏欲貪。斷欲貪。越欲貪。是名行離。如是行離如實知。云何識如實知。謂六識身。眼識身。耳鼻舌身意識身。是名爲識身。如是識身如實知。云何識集如實知。謂名色集。是名識集。如是識集如實知。云何識味如實知。識因緣生喜樂。是名識味。如是識味如實知。云何識患如實知。若識無常苦變易法。是名識患。如是識患如實知。云何識離如實知。謂於識調伏欲貪。斷欲貪。越欲貪。是名識離。如是識離如實知。比丘。若沙門婆羅門。於色如是知如是見如是知如是見。離欲向。是名正向。若正向者。我說彼。入受想行識亦復如是。若沙門婆羅門於色如實知如實見。於色生厭離欲。不起諸漏。心得解脫。若心得解脫者。則爲純一。純

◎(三)如是我聞。一時佛住舍衛國祇樹給孤獨園。爾時世尊告諸比丘。有五受陰。色受陰。受想行識受陰。我於此五受陰。五種如實知。色如實知。色集色味色患色離如實知。如是受想行識如實知。識集識味識患識離如實知。云何色如實知。諸所有色一切四大及四大造色。是名色。如是色如實知。云何色集如實知。於色喜愛。是名色集。如是色集如實知。云何色味如實知。謂色因緣生喜樂。是名色味。如是色味如實知。云何色患如實知。若色無常苦變易法。是名色患。如是色患如實知。云何色離如實知。若於色調伏欲貪。斷欲貪。越欲貪。是名色離。如是色離如實知。云何受如實知。有六受身。眼觸生受。耳鼻舌身意觸生受。是名受。如是受如實知。云何受集如實知。觸集是受集。如是受集如實知。云何受味如實知。緣六受生喜樂。是名受味。如是受味如實知。云何受患如實知。若受無常苦變易法。是名受患。如是受患如實知。云何受離如實知。於受調伏欲貪。斷欲貪。越欲貪。是名受離。如是受離如實知。云何想如實知。謂六想身。云何爲六。謂眼觸生想。耳鼻舌身意觸生想。是名想。如是想如實知。云何想集如實知。謂觸集是想集。如是想集如實知。云何想味如實知。想因緣生喜樂。是名想味。如是想味如實知。云何想患如實知。謂想無常苦變易法。是名想患。如是想患如實知。云何想離如實知。若於想調伏欲貪。斷欲貪。越欲貪。是名想離。如是想離如實知。云何行如實知。謂六思身。眼觸生思。耳鼻舌身意觸生思。是名行。如是行如實知。云何行集如實知。觸集是行集。如是行集如實知。云何行味如實知。謂行因緣生喜樂。是名行味。如是行味如實知。云何行患如實知。若行無常苦變易法。是名行患。如是行患如實知。云何行離如實知。若行調伏欲貪。斷欲貪。越欲貪。是名行離。如是行離如實知。云何識如實知。謂六識身。眼識身。耳鼻舌身意識身。是名爲識身。如是識身如實知。云何識集如實知。謂名色集。是名識集。如是識集如實知。云何識味如實知。識因緣生喜樂。是名識味。如是識味如實知。云何識患如實知。若識無常苦變易法。是名識患。如是識患如實知。云何識離如實知。謂於識調伏欲貪。斷欲貪。越欲貪。是名識離。如是識離如實知。比丘。若沙門婆羅門。於色如是知如是見如是知如是見。離欲向。是名正向。若正向者。我說彼。入受想行識亦復如是。若沙門婆羅門於色如實知如實見。於色生厭離欲。不起諸漏。心得解脫。若心得解脫者。則爲純一。純

◎生二坐◎ ◎~S. 22. 53. Upāya. ◎[離]-◎ ◎淨二涼◎ ◎~ S. 22. 56. Upādānam parivattam. ◎[如]-◎ ◎[若]+[於]◎ ◎識十(六識)◎ ◎人二人◎